



「JAつくいぐん」2月新年号に掲載した新春お楽しみクイズには、たくさんのご応募をいただきました。ありがとうございます。

以下にクイズの答えと解説を掲載いたしますので、ご確認ください。

正答と解説

(出題 : 特定非営利活動法人 日本語検定委員会)

問1 正答 : 2

平成27年度第1回検定問題 1級 敬語

2「鶴」を入れた「鶴首」は、何かの実現を長く待ちわびることの意で、これが適切。1の「雁首(がんくび)」は、煙管の火皿の付いた頭部のこと。3「鷺」を入れた「鷺首」という言葉は一般に使われない。4の「鳩首」は、人々が集まり、額を突き合わせて相談すること。

問2 正答 : 1

平成27年度第1回検定問題 2級 語彙

「前線」は、敵軍と直接的な戦闘を行うことになる可能性がある戦場。戦場の後方、転じて、戦いの場に直接出ることではなく、国内で戦争の成り行きを見守る一般国民を表す、1「銃後」が対義語。2「人後」は、他人の後ろの意であるが、単なる位置関係を表すのに用いるのは一般的でなく、多く、他人より劣らないことを表す「人後に落ちない」の形で用いられる。3「後背」は、後ろの意であるが、多く「後背地」の形で、経済活動の盛んな都市や港の周辺に位置し、その影響が及ぶ地域のことを表す。4「後尾」は、長い列などの後ろの方の位置。

問3 正答 : 2

平成27年度第2回検定問題 3級 敬語

来客に、自社の部長がまもなく「来る」ことを、謙譲語「参る」を用いて言っている、2「参ります」が適切。1「いらっしゃいます」は、自社の部長の行為に尊敬語を用いていて不適切。3「参らせていただきます」は、部長が来ることについて、来客の許可を得る必要はないので不適切。

問4 正答 : 1

平成27年度第1回検定問題 4級 言葉の意味

【固唾を呑む】...事の成り行きを、どうなることかと緊張しながら見守るという意味の言葉なので、1の使い方が適切。2は、「涙を呑んで」などが適切。

問5 正答 : 3

平成27年度第2回検定問題 5級 漢字

社会に出ている人なら誰でも持っていなければならないとされている知識やものの考え方をいう、「常識」となる、3「識」が適切。1「式」は、ある決まった形のやり方や作法という意味を表す。2「織」は、糸を組み合わせて布地を作るという意味を表す。

問6 正答 : 1

平成27年度第1回検定問題 6級 文法

「よける」は「よけ(ない)・よけ(ます)・よける・よける(とき)・よけれ(ば)・よける・よけ(よう)」と形が変わる下一段活用の動詞で、「受ける」と同じ変わり方をする。「~できる」という意味で使うときには「られる」を付けて、1「よけられ(なかった)」と言うのが適切。

問7 正答 : 2

平成27年度第2回検定問題 7級

2「かんづめ」が正しい書き表し方。「かんづめ」のように、「かん+つめ(る)」の二つの言葉からできていて、後の言葉の始めに「つ」がある場合は、「づ」と書く。他には「みかづき(みっか〔三日〕+つき〔月〕)」「こづつみ(こ〔小〕+つつみ)」などがある。